



令和6年度予算 当初予算教育費主要事業

西部中学校 長寿命化改修事業

学校施設長寿命化計画に基づき、西部中学校の校舎を長寿命化改修し、ライフサイクルコストの縮減や教育環境の充実を図る。
【1,225,134千円】



小中学校 教育システム最適化事業

小中学校に設置している教育用パソコンと公務用パソコン等の機器の更新を計画的に進め、授業をサポートする専門支援員を配置し、より効率的、効果的な情報通信環境の整備を図る。
【86,357千円】

(新)学校教育医療的ケア児 支援事業

特別な支援を必要とする子どもへの支援体制を整備するとともに、医療的ケア看護職員や外部専門家を配置することにより、特別支援教育の推進を図る。
【3,350千円】

学校給食無償化事業

子育て世代への経済的支援の充実を図るために、小・中学生の給食費の全額無償化を行う。
【197,054千円】



豊川小学校増築事業

豊川小学校の児童数の増加による教室不足を解消し、良好な教育環境を整備するため、校舎の増築を行う。
【526,900千円】



宇佐学顕彰事業

市にゆかりのある偉人の業績を広く伝えることで、先人に親しみきっかけを創出する。
【555千円】

宇佐地域公民館施設整備事業 (長洲公民館)

生涯学習と地域コミュニティの中核的な機関として設置されている長洲公民館について、長洲出張所を複合した施設として整備を行うことで、利便性の向上を図る。
【71,568千円】
(実施内容)
旧公民館・出張所の解体 等

(新)小・中学校防犯対策 施設整備事業

児童・生徒の安全安心な教育環境を確保するため、防犯監視システムを設置することにより、事件事故を防ぐ抑止力となることを図る。また、トラブルが起きた場合も記録から証拠とする。
【41,378千円】

中学生短期留学事業

日本と異なる文化に触れる経験やホームステイなどの外国生活体験を通じて見聞を広め、国際化社会を担う豊かな国際感覚を身につけた人材を育成する。
【8,735千円】

平和ミュージアム(仮称) 建設事業

「平和の大切さと命の尊さ」について、感じ考える機会の創出を目的としたフィールドミュージアム構想の実現に向けて拠点となる資料館の建設を推進する。
【51,130千円】

絵画の寄附をいただきました



3月7日(木)、長洲在住の長岡臣輔さんが描いた絵画の寄附受納式が行われました。この絵は長洲小学校旧校舎を描いたもので、現長洲小学校に飾られている旧校舎の写真がモチーフとなっています。いただいた絵は長洲小学校に飾られます。

学校施設貸出についてのお知らせ

LINEで通知します！

避難所開設などで学校施設が使用できなくなる場合に、市公式LINEアカウントのメッセージにてお知らせします。

学校施設を利用される方は、LINEアプリにて友達登録、受信設定をお願いします。登録方法など、詳しくは宇佐市ホームページの学校施設貸出に関するページをご覧ください。

なお、学校行事などで利用ができなくなる場合、LINEでのお知らせは行いませんのでご了承ください。

また、利用者の判断により、施設の利用を中止する場合は、原則3日前までに学校および教育委員会へご連絡をお願いします。



学校施設貸出に関するページ
(宇佐市ホームページ)



問合せ先
教育総務課(TEL0978-27-8192)

すでに宇佐市公式LINEアカウントを友達登録されている場合も受信設定が必要です。

宇佐市民図書館 開館25周年記念イベント

宇佐市民図書館は、平成11年2月27日の開館から25周年を迎えました。

令和6年3月3日(日)に、開館25周年記念イベントを開催しました。午前の部はDANパネ団のパネルシアター、午後の部は「竜と楽しもう」というテーマでイベントを行いました。

DANパネ団のパネルシアターでは、大人も子どもも身体を動かして楽しむ「バナナくんたいそう」や会場を暗くすると光る幻想的なブラックパネルシアターなどを上演していただきました。

「竜と楽しもう」では、辰年にちなんだ3つのプログラムを実施しました。「竜の紙飛行機を飛ばそう!」では、紙飛行機作家のアンドリュー・デュアー氏デザインの竜の紙飛行機をプレゼントしました。



第2回総合教育会議

令和6年2月7日(水)に市役所35会議室で市長・教育長および教育委員が出席し、総合教育会議が行われました。今回は、令和6年度教育委員会の基本方針等について協議・調整を行い、活発な意見交換が行われました。

協議・調整事項

1. 令和6年度 教育委員会の基本方針等について

令和6年度宇佐市教育行政方針を作成しました



宇佐市教育委員会では、『大人が学び、子どもたちが学ぶ教育の郷づくり』を目指し、平成27年度からの10年先を見通した本市の教育行政の方向や施策を示した「宇佐市教育振興基本計画」を策定しています。

「宇佐市教育行政方針」は、この基本計画に沿って、当年度に取り組む施策を体系化するとともに、具体的な事業内容を明示するなど、教育行政の方向を示しています。

長洲公民館が新しくなりました!



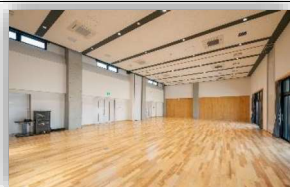
令和6年2月1日(木)より、新長洲公民館が開館しました。

新長洲公民館は、昭和46年に建設された旧長洲公民館から”市民が親しみやすく便利で安全に集える施設”として、公民館と長洲出張所が複合化した新たなコミュニティ拠点施設です。

開館を記念して、令和6年2月4日(日)には記念式典が行われました。

新長洲公民館は、来館者の方が安全で快適に利用できるようユニバーサルデザインを取り入れたうえで、会議室や多目的ホールなどの施設を備えています。また、地域防災拠点としての機能を持っており、大規模災害への対応に向けて、停電時には太陽光発電による電力供給とガスヒートポンプエアコンによる空調使用が可能です。

地域の新しい拠点として、幼児から高齢者まで楽しく集える複合施設となっていますので、皆様ぜひご利用ください。



すっぽん給食&すっぽんのお話会

令和6年3月7日(木)、すっぽん給食が安心院・院内地域の小中学校9校で提供され、安心院小学校ではすっぽんのお話会が行われました。

今回使用したすっぽんは、安心院すっぽん振興会の「地元の安心院・院内地域でも、すっぽんを食べる機会が少ない子どもたちもいるのではないか」との思いから、学校給食の食材にすることで子どもたちにすっぽんの美味しさを知ってもらい、すっぽんに親しんでもらうことを目的に、無償提供していただいたものです。

子どもたちは、安心院すっぽん振興会の塚崎会長から安心院産すっぽんについてのお話を聞いた後、カラーゲンたっぶりの「えんべら」が入ったすっぽん煮込みうどんを味わいました。給食後には実際のすっぽんを見せていただき、子どもたちは地元特産品のすっぽんについて理解を深めていました。

